

あおもり市議会だより

# ぎかいの森

令和7年第4回定例会の内容を  
わかりやすく 市民の皆さんにお伝えします

Vol. 36

令和8年2月

## 目 次

特集 .....	P 2
議決した主な議案 .....	P 4
こんなことを聞きました。 .....	P 5
トピックス .....	P 15

特

集

## 市議会とは

in

あ

お

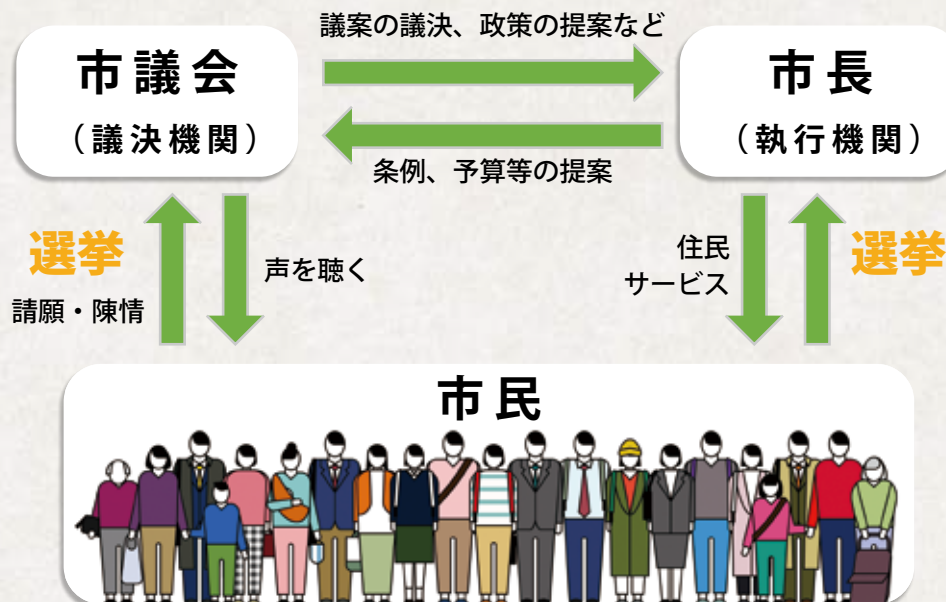
も

り



# 市議会の役割について

市議会は、市民の要望や意見を市政に反映させるため、市民によって選ばれた32人の議員で構成されており、条例（制定・改廃）、予算・決算などの議案の審議・議決などを行います。これは議決権といい、市議会が持つ権限のうち、最も基本的かつ本質的な権限です。



今回は、市民の皆さんに市議会をより身近に感じてもらうために、これまで市民の皆さんから寄せられた市議会に係る疑問に対しお答えしていきます。

特

集

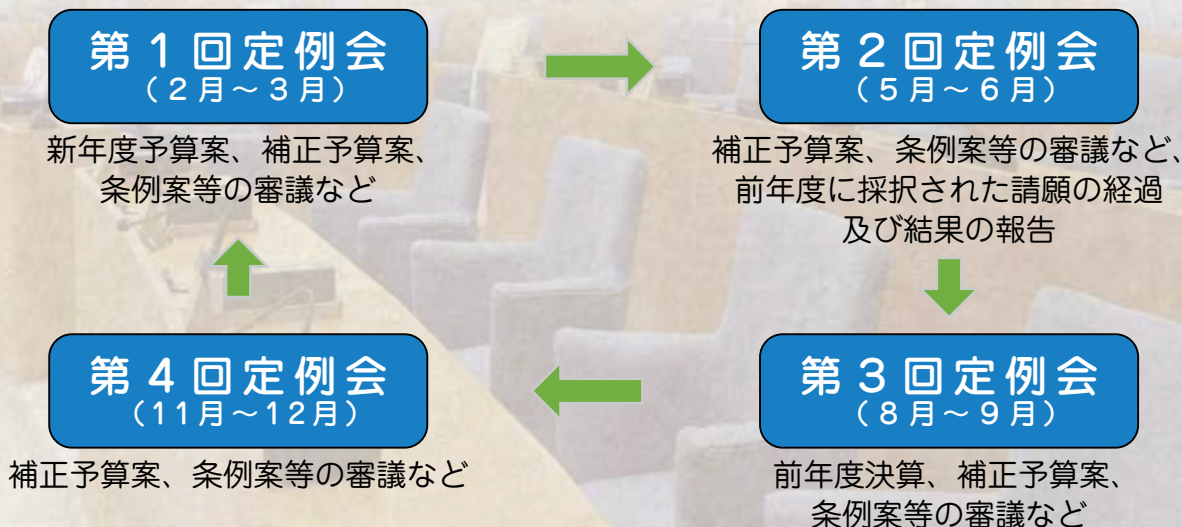
## 市議会とは

### 議員と市長は市民の代表

市議会議員と市長は市民の直接選挙によって選ばれます。この制度を**二代表制**といい、お互いに独立・対等の立場で牽制・協力し合うことで調和と均衡を図りながら、よりよい市政の実現を目指しています。

## 議会はいつ開催しているの？

定例会の開催は1年に4回と決まっており、会期は通常30日間前後です。概ね3の倍数月に市政全般について議員が質問を行う一般質問や、委員会にて付託議案の審査が行われ、最終日（閉会日）には議案の採決を行います。また、必要に応じて臨時会が開催されることもあります。



## 議員はふだん何をしているの？

市議会議員は、定例会や毎月開催される常任委員（協議）会等の会議への出席のほかにも、様々な活動を行っています。その一例を紹介します。

### 【情報発信】

自身の議会での発言や活動報告のほか、市政への主張・意見について、チラシやブログ、SNSなどで市民へお伝えしています。



### 【相談対応】

市民からの要望・相談に対し、電話や対面などで対応し、市民が抱える問題の把握・解決に努めています。



### 【調査・研究】

市政課題の解決のため、市の担当課からの聞き取りや、先進事例の調査、セミナーへの参加など、様々な情報を収集しています。



### 【行事等への参加】

地域のお祭りや清掃活動など、地域活動に参加することで、地域課題などの把握に努めています。



## 議員のやりがいや大変なことは？

### やりがい



- ・市民の方々からいただいたご要望やご相談を解決できたこと。
- ・市民相談を受け、解決につながったときの相談者の喜びの声を聞けたとき。また、市民のための政策が実現したとき。
- ・市民の声を行政に届け、形にする。地域と行政の“橋渡し”ができたとき。
- ・困難な状況にありながら、なかなか声を上げられない市民の代弁者となって、議会を通して改善に取り組んでいくこと。
- ・提案が青森市の未来を描く方向性に影響を与え得ると感じるとき。

### 苦労



- ・市政レベルでは、どうにもし難い壁にぶち当たるとき、県や国への働きかけや声を上げること、政治の役割の重要性を感じることに。
- ・様々な市民要望をいただくが、現実には限られた予算の中で事業執行するので、すぐには形にできないことがあり、粘り強く取り組んでいくしかないこと。
- ・多様な市民の意見をどう整理・優先し、最善の判断につなげるか。
- ・行政で何が行われているのか、市民の方々に正しく分かりやすくお伝えすること。
- ・日々、いろいろなことにアンテナを張って勉強を重ねること。

※紙面スペースの関係上、青森市議会議員の声の一部を掲載しています。



## 青森市議会で

## 議決した主な議案です。

## 令和7年第4回定例会

会期27日間 11月28日～12月24日

## 第4回定例会で可決等した議案

市長提出議案58件中……………58件

(可決57件、同意1件)

議員提出議案9件中……………9件

(可決)

■ 以上の中から主なものをお知らせします。なお、全ての議案名と結果は、上記のURLまたは2次元コードから市議会ホームページで御覧いただくか、議会事務局へお問合せください。

## その1

令和7年度12月補正予算案を可決しました

今期定例会では開会日に、豪雪災害時のリンゴ被害を防ぐため、樹園地帯の市道のうち幹線農道の緊急除雪に要する経費等を措置する一般会計補正予算案のほか、特別会計・企業会計に係る計13件の補正予算案が提案されました。

また、閉会日には、物価高の影響を受ける市民に対する支援として、市民1人当たり5千円のデジタル商品券を配付するために要する経費や、18歳以下の子ども1人当たり2万円を支給するために要する経費等を計上した一般会計補正予算案が提案されました。

市議会では、これら議案について、原案のとおり可決し、補正後の令和7年度青森市一般会計予算は次のとおりとなりました。

## 令和7年度青森市一般会計補正

## 予算額

72億8千337万円

## 補正後の予算額

1千418億8千233万4千円

## その2

青森市環境基本条例案を可決しました

## 青森市環境基本条例

今期定例会では、令和6年3月25日に表明したゼロカーボンシティ宣言に係る地球温暖化対策をはじめとする本市の環境政策の推進や、青森県自然・地域と再生可能エネルギーとの共生制度へ対応するため、環境基本法に基づいた(仮称)青森市環境基本条例案が提案されました。

本条例案は、環境の保全及び創造についての基本理念を定めるとともに、市、事業者、市民の責務を明らかにすること等により、現在及び将来にわたり市民の健康で文化的な生活の確保に寄与することを目的とするのです。

市議会では、同案について、全会一致で可決しました。



市議会ホームページ

https://www.city.aomori.aomori.jp/gikai/index.html

### その3

青森市立小学校条例の一部を改正する条例案を可決しました

#### ●青森市立小学校条例の一部を改正する条例

今期定例会では、複式学級の解消による多様な学びの機会を確保するため、令和8年4月1日から、青森市立本郷小学校を青森市立浪岡南小学校へ統合することに伴い、所要の改正を行うための条例案が提案されました。

再編に伴う支援策については、浪岡南小学校のトレーニングウェア等の学校指定品を令和8年3月に支給することや、市所有のスクールバスを活用した浪岡南小学校までのスクールバスの運行などが検討されています。

市議会では、同案について、全会一致で可決しました。



統合される本郷小学校(上)  
統合先の浪岡南小学校(下)

### その4

青森市児童福祉施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例案を可決しました

#### ●青森市児童福祉施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

今期定例会では、施設の老朽化等に伴い、浪岡中央児童館及び高田児童館の児童館機能を近隣の公共施設へ移転するため、所要の改正を行う条例案が提案されました。

内容については、令和7年1月6日に積雪により倒壊した浪岡中央児童館の児童館機能を浪岡総合保健福祉センター内老人福祉センターへ移転し、浪岡中央児童館として、また、築59年を経過し、老朽化が進んでいる高田児童館については、令和8年度から高田小学校内の教室の一部を活用して、児童館機能を高田小学校内へ移転し、高田児童室として運営を行うため、所要の改正を行うものです。

市議会では、同案について、原案のとおり可決しました。

質

問

質

疑

こんなことを

聞きました。

第4回定例会において行われた一般質問、予算特別委員会の議案質疑の中から、一議員につき一項目の質問・質疑及び答弁の要旨を掲載しています。

#### ●質問・質疑を行った議員・委員数

##### 第4回定例会

一般質問	24名
予算特別委員会	14名
(赤平委員長、里村副委員長)	
議案質疑(閉会日)	7名

※本会議での一般質問等の様子については、生中継及び録画映像の配信をしていますので、下の2次元コードからアクセスの上、御覧ください。



## 防 災



### 防災・減災対策について

市民クラブ 竹山 美虎  
たけやま よしとら

**Q** 倒木による停電や道路閉塞等の予防のため、樹木の事前伐採促進に向けた連携強化を進める考えはなにか、市の見解をお示しください。

**A 総務部長** 国では、停電予防のための樹木の事前伐採は有効な手段であるとしており、他都市では、一般送配電事業者と連携し、停電などを防止するための事前伐採等を実施する事例も見られています。本市としては、樹木の事前伐採を実施することは重要な取組であると認識しており、今後、県や一般送配電事業者と事前伐採に係る連携について協議してまいります。

## 総 務



### 青森市文化観光振興財団について

無所属 中村 美津緒  
なかむら みつお

**Q** 本市の第三セクターである青森市文化観光振興財団に対し、当該財団のさまざまな契約手続・手順の改善措置を即時に実施するための協議の場を設けることを市に強く求めますが、見解をお示しください。

**A 企画部長** 本市では、当該財団は独立した経営体であるものの、本市の出資団体であるという特殊性や、市が経営について評価し、財務の健全性を確保していくという立場から、適正な事務執行は重要な要素と考えており、今後においても、当該財団と協議をしながら適切に対応してまいります。

※第三セクターとは、地方公共団体が出資または出捐を行っている一般社団法人（公益社団法人及び公益財団法人を含む）及び一般財団法人並びに会社法法人のこと。

## 農林水産



### 農道除雪の実施体制について

日本共産党 天内 慎也  
あまみや しんや

**Q** 浪岡地区の農道除雪について、3台のロータリ除雪車では故障時や大雪の際、農道除雪まで手が回らないことから、令和7年第2回定例会において、ロータリ除雪車を1台増やすべきと求めましたが、今冬の実施体制をお示しください。

**A 浪岡振興部長** 今冬の浪岡地区の樹園地帯の除雪の直営体制については、昨年度と同様、ロータリ除雪車3台としていますが、ロータリ除雪車1台を予備機として配置することとしたため、仮に故障が発生した場合でも、支障なく除雪作業を進められると考えています。

青色は、総務企画常任委員会に関連する質問・質疑です。

## 農林水産



農道除雪の様子

**A 市長** 当該事業は、降積雪期において、リンゴ農家が樹体の雪下ろしなどの雪害対策や冬期作業を効率的に行えるよう、集落間連絡用道路の除雪のほか、幹線農道約22・8キロメートルの除雪を行うものです。実施時期については、1月上旬から降雪状況に応じて複数回実施することとし、本市所有のロータリ除雪車を活用するほか、降雪状況に応じ民間事業者による除雪を行うこととしています。

**Q** 今回、約1千380万円の補正予算が計上されている、りんご雪害対策事業の概要をお示しください。



りんご雪害対策事業

について

創青会  
小倉 尚裕

## 農林水産

**A 農林水産部長** 市では、条例において、特別災害による被害者に対して市税及び介護保険料の減免を行う規定を設けています。令和7年の高水温に伴う特別災害指定については、秋季陸奥湾養殖ホタテガイ実態調査結果等を踏まえ、対応してまいりたいと考えています。

**Q** ホタテガイの高水温被害により、漁業者からは漁業をやめるという声もあり、被害の状況は本当に深刻です。令和6年1月に行った特別災害指定などの生活支援を急いで講じるべきだと考えますが、市の考えをお示しください。



ホタテガイの高水温被害

について

日本共産党  
赤平 勇人

## 農林水産

**A 農林水産部長** 他地域では、水中ドローン等を活用し、地まき放流後の状況を詳細に確認する事例があると伺っています。近年、本市のホタテガイ生産は不安定な状況が続き、漁業再生に向けた親貝確保等の取組をより効果的に行う必要があるため、水中ドローン等を活用し、地まき放流後の状況や、海底環境等の現況調査の実施を検討していきたいと考えています。

**Q** 地まき放流後の調査として、市は水中ドローン等を活用してホタテガイの現状を確認する考えはないかお示しください。



ホタテガイ親貝確保の

取組について

自民クラブ  
澁谷 洋子



## 交通安全



**Q** 自転車安全利用五則の一つである「車道が原則、左側を通行、歩道は例外、歩行者を優先」の具体的内容についてお示しください。

**A 市民部長** 道路交通法の規定では、自転車は原則として車道を通行しなければなりません。が、例外的に、13歳未満もしくは70歳以上の方、または一定の身体障害を有する方が運転するときのほか、道路標識・道路標示で歩道を通行できるとされているときや、自転車通行の安全確保のため歩道を通行することがやむを得ないときは歩道を通行することができます。



### 自転車の交通ルールについて

市民クラブ 木下 靖

## 市民生活

**Q** 戸籍法の改正により、戸籍に記す氏名の振り仮名は、「氏名として用いられる文字の読み方として一般に認められているもの」でなければならぬと規定されましたが、今後生まれてくる子どもの振り仮名の扱いについてお示しください。

**A 市民部長** 令和7年5月の戸籍法の改正により、漢字の意味や読み方との関連性をおよそまたは全く認めることができない場合などは届出ができなくなっており、市町村の判断だけでは難しい場合は、法務局に疑義照会等を行い、適切に処理することとしています。



### 戸籍法の改正について

日本共産党 村川 みどり

## スポーツ

**Q** 共同経営・統合新病院の整備場所の決定に伴い、青森県営スケート場が解体されることとなりますが、新たなスケート場が整備されるまでの間のスケジュール及び使用できない期間をお示しください。

**A 経済部理事** 青森県営スケート場は、令和8年度開催予定の第80回国民スポーツ大会終了後に解体工事に着手するとされており、青森県が計画するボールパーク整備の構想では、スケート場は令和13年冬頃の供用開始を目指していることから、使用できない期間は5年程度になると見込まれます。



### 青森県営スケート場の解体について

創青会 舘山 善也



## スポーツ



### 国民スポーツ大会における 学校観戦について

国民クラブ なかつた 中田 やすひと 靖人

**Q** 私自身、国体に出場した際の感動

を体感した経験から、国民スポーツ大会における学校観戦は、子どもたちにトップアスリートを間近で見るチャンスを与えるという点で、大変大事だと考えています。現在、県で、小学校5・6年生、中学校1・2年生を対象に学校観戦を計画しているのですが、対象学年を拡大することについて、市の考えをお示しく下さい。

**A 教育長** 対象学年の拡大について

は、これまでも随時対応してきたところであり、今後も、適切に対応していきたいと考えています。

## 教育



### 危機管理の観点における 学校給食の備えについて

公明党 やまもと 山本 たけとも 武朝

**Q** 事故等で給食の配送が困難になった場合の対策をお示しく下さい。

**A 教育委員会事務局理事** 市では、

配送時の事故や停電等、給食の提供が困難になった場合に備えて、「緊急時 代替給食の手順書」を作成しており、当該手順書に基づき、非常食用物資として、冷凍のナン及び県産のリンゴジャムのほか、緊急代替食品として、ワカメスープ、サバの照り焼き缶などを保有しています。これらに加え、近年の気象状況を踏まえて、各学校への保管用にレトルトシチューの備蓄を進めているところです。



## 教育



### 生成AIの活用について

創青会 きむら 木村 じゅんじ 淳司

**Q** 膨大な情報量を短時間で整理できる点は、AIの力を実感する部分であると思いますが、学校の先生が実施している生成AIの具体的な活用事例をお示しく下さい。

**A 教育部長** 教育活動における生成

AIの活用事例として、授業の中で児童・生徒全員分のコメントを要約し、1時間の学びを振り返ること、学習内容がより理解しやすいようなようシミュレーションアプリを生成して児童・生徒に提示、操作させること、理解度を確認するための小テストを生成し、取り組ませる等が挙げられます。

## 教 育



### 学校司書の配置について

日本共産党 万徳<sup>まんとく</sup> なお子<sup>なおこ</sup>

**Q** 学校司書は、全国的には約7割の小・中学校に配置されていますが、本市においては配置がゼロです。教職員からも配置を望む声があり、専ら図書の仕事や読書支援の取組を行う学校司書を常勤で配置すべきと思いますが、市の考えをお示しください。

**A 教育部長** 市では、喫緊の課題である部活動の地域展開に関わる部活動指導員、また、通常の学級に在籍する発達障害を抱えた子どもたちのための特別支援教育支援員の配置、これら等も踏まえながら対応しているところです。

## 教 育



### 外国人児童・生徒等への日本語支援について

無所属 山田<sup>やまだ</sup> 千里<sup>ちさと</sup>

**Q** 近年、特定技能外国人の増加に伴い、日本語指導が必要な子どもも増えていますが、小・中学校における外国人児童・生徒等への日本語支援の取組をお示しください。

**A 教育長** 本市においても、外国人児童・生徒等は増加傾向にあり、日本語指導に係る支援体制の構築は急務となっています。市では外国人児童・生徒等に対し、授業において、学習内容の理解の支援や、母語による各種相談など、日本語支援員と母語支援員による支援を行っているっており、今年度は9人の児童・生徒を支援しています。

※特定技能とは、国内人材を確保することが困難な状況にある産業上の分野において、一定の専門性・技能を有し即戦力となる外国人の受入れのために創設された在留資格のこと。

## まちづくり



### 青森駅自由通路における歩行者への対応について

自民クラブ 柿崎<sup>かきざき</sup> 孝治<sup>こうじ</sup>

**Q** 自由通路の利活用に向けた社会実験における、手すりを必要とする歩行者への対応をお示しください。

**A 都市整備部長** 本通路は、高齢者や障害のある方を含む不特定多数の方が通行する市道であることなどを踏まえ、手すりを設置し、視覚障害者誘導用ブロックのある通路南側を、常時通行可能としています。販売会などの集客イベント時には、適宜イベントスタッフによる歩行者の案内誘導や介助等を行うことについて申合せなどを行い、高齢者や障害のある方に配慮しながら実施しています。



橙色は、都市建設常任委員会に関連する質問・質疑です。

## まちづくり



### 旧青森国際ホテル跡地 地区の再開発について

自民クラブ おおや 大矢 保

**Q** 令和7年度における旧青森国際ホテル跡地地区市街地再開発準備組合との協議内容をお示しく下さい。

**A 都市整備部長** 令和7年2月に準備組合から、令和10年度予定の事業完了時期を再度調整する等の報告があり、令和7年度は、年度内の組合設立認可及び事業計画認可に向け、準備組合において組合設立に向けた地権者との調整や、現在の土地・建物の資産価値の調査等を進めており、市では進捗状況について事業者から随時報告を受けるとともに、事業の進捗に応じた協議・指導を行っています。

## 除排雪



### 雪に関する市民相談窓口 について

立憲民主・社民 えびな 和子 蛸名 和子

**Q** 本窓口は、今年度から民間を活用することですが、電話殺到時の人員体制や、市役所職員以外でも問合せ等に適切に回答できるのか心配されています。この点について、市の見解をお示しく下さい。

**A 都市整備部理事** 市では、継続的な降雪等で市民からの相談件数が突発的に増加した場合など、コールセンターの人員体制を増やして対応することを受託者と確認しており、また、受託者と市が協議しオペレーターに対する事前研修を行っていることから、適切な対応が可能であると認識しています。

## 除排雪



### 除排雪対策について

市民クラブ くどう 工藤 健

**Q** 雪対策の中では、雪を捨てる場所の確保がとても重要になると思いますが、市民雪寄せ場の確保と空き家・空き地対策について、市の考えをお示しく下さい。

**A 都市整備部理事** 市では、所有する空き地を地域の雪寄せ場として無償で町会に貸し付けた場合、翌年度の固定資産税の3分の1を限度に減免する市民雪寄せ場事業等を行っています。また、令和7年度から開始した放置危険空き家対策事業補助金の交付対象者へ市民雪寄せ場事業の周知を図るなど、当該対策に取り組んでまいります。



## 水道



### 水道事業について

創青会 木戸 喜美男  
きど きみお

**Q** 鶴ヶ坂地区において整備予定の簡易水道について、上水道との違いをお示しくください。

**A 水道部長** 水道法では、給水対象人口が101人以上を水道事業とし、そのうち5千人以下を簡易水道事業と定義し、5千1人以上は水道法上の名称はないものの、簡易水道事業と区別するため、一般的に上水道事業と呼ばれ、名称に違いがあります。両事業ともに水質基準に適合する水道水を作り、かつ水質の保持が義務づけられており、水道施設の技術的基準も同様であることから違いはありません。

## 環境



### 市有施設におけるLED照明の導入割合について

市民クラブ 奈良 祥孝  
なら しょうこう

**Q** 本市の地球温暖化対策実行計画では、2030年度までに市の施設LED照明導入割合を100%としています。現在の進捗率をお示しくください。

**A 市長** LED照明の導入は、温室効果ガス排出量の削減が期待できることから、本市では、これまで本庁舎、駅前庁舎をはじめ、順次、市有施設におけるLED照明への更新に取り組んできています。本市のLED照明の現在の導入状況は、全市有施設数722施設のうち、更新済み及び一部着手済みの施設数が309施設、割合としては42.8%となっています。

## 鳥獣対策



### 熊被害対策について

創青会 里村 誠悦  
さとむら せいえつ

**Q** 今年度の熊出没件数・捕獲頭数、及び今後の対策をお示しくください。

**A 環境部長** 令和7年11月末までの、本市における熊出没件数は320件、捕獲頭数は26頭と過去最多であり、市では、パトカーによるマイク広報だけでなく、市の広報車による注意喚起を実施しているほか、20基の箱わな増設などの対策強化に努めています。また、人身被害発生などの緊急性が極めて高い場合は、青森警察署や猟友会との連携により、警察官職務執行法に基づく銃の使用等の緊急対応を実施することとしています。



箱わなの写真

赤色は、民生環境常任委員会に関連する質問・質疑です。

## 福祉



障害者自立支援給付事業  
及び障害児給付事業  
について

立憲民主・社民 小郷 ひと美  
おぐま ひとみ

**Q** 当該事業において当初予算から不足が生じた要因をお示しください。

**A 福祉部長** 過去の給付費の実績をベースとした当初の見込み以上に給付費が増加しており、その主な要因として、障害者自立支援給付事業は、施設等からグループホームや一人暮らし等の地域生活へと移行する方の増加や、障害者の高齢化・重度化に伴うサービス料の増加等が挙げられます。また、障害児給付事業は、早期に発達障害等の診断を受けるなど、療育を必要とする児童の増加傾向が続いていること等が要因と考えています。

## 福祉



成年後見制度の利用促進  
について

公明党 渡部 伸広  
わたなべ のぶひろ

**Q** 成年後見人等が、成年被後見人等に送付されていた市税や障害福祉等の各種通知の宛先を変更する場合、現状、市役所内の各窓口において手続が必要です。当該変更を成年後見人等が一括で届出できる仕組みを導入することについて、市の見解をお示しください。

**A 福祉部長** 当該仕組みの導入は、成年後見人等の負担軽減に資するものと考えています。一方で、過誤なく適正に運用等するための体制整備が必要になると認識していることから、他都市の運用方法や課題等を調査研究してまいります。

## 子育て



青森市子ども会議について

公明党 工藤 夕介  
くどう ゆうすけ

**Q** 令和7年度青森市子ども会議の活動概要についてお示しください。

**A 市長** 今年度は、子ども会議委員29名と子どもサポーター3名が、インスタグラムによる魅力発信等に取り組む観光やまちづくりについて活動するグループと、子どもの権利相談センターの紹介動画の作成等に取り組む子どもの権利について活動するグループに分かれ、計17回の活動をし、これらの取組を通して考えたことについて、令和7年11月開催の青森市子ども会議フォーラムで、私に対して意見を表明してもらいました。

子育て



医療的ケア児のファミリー・サポート・センター事業の利用について

自民クラブ 関 貴光

**Q** 医療的ケア児を持つ家庭におけるファミリー・サポート・センター事業の利用の可否及び本事業の利用実績をお示しください。

**A** **こども未来部長** 本事業は、サポート会員と利用会員とのマッチングにおいて、医療行為の有無など児童の状況等を確認し、サポート会員が預かり等の対応が可能と判断できた場合に利用が可能です。利用実績については、これまで医療的ケア児を持つ家庭から本事業の利用を求める声が寄せられたことはなく、本事業を開始した平成21年度以降、実績はありません。

子育て



子育て短期支援事業

について

公明党 軽米 智雅子

**Q** 育児疲れや病気等で子どもを一時的に里親や児童養護施設等に預けることができる子育て短期支援事業の概要をお示しください。

**A** **こども未来部長** 本事業は、本市において今年度から実施したもので、対象者は、本市に住所を有する満18歳未満の児童とその保護者であり、保護者の疾病のほか、慢性疾患児の看病疲れ、育児不安など、身体上または精神上の理由により養育ができないときや、児童との関わり方、養育方法などについて親子での利用が必要であると市が認めた場合などとしています。

子育て



5歳児健康診査の

実施について

無所属 相馬 純子

**Q** これまで、複数の議員が5歳児健康診査の実施を求めており、市では、5歳児健康診査の実施を検討していくと答弁していましたが、検討状況についてお示しください。

**A** **こども未来部長** 市では、令和7年9月に、青森市医師会所属の小児科医を講師とした乳幼児健康診査後の療育に係る勉強会と併せて5歳児健康診査の実施方法等の助言をいただくなどしました。現在は、青森市医師会をはじめとする関係機関からの意見等を踏まえ、健診の実施方法、必要経費、従事者等の精査をしているところです。





共同経営・統合新病院

について

立憲民主・社民 藤田 誠

Q

青森県と青森市の共同経営・統合新病院開院支援業務の進捗状況についてお示しください。

A 市長

当該業務の進捗状況については、令和7年10月から実施の基本設計の進捗に合わせ、設計と案件の検討・整理のための両病院スタッフによるワーキンググループの設置や診療科ヒアリングなどを行っています。統合新病院の開院に当たっては、令和10年度に経営統合を予定するなど、開院以前から職員の交流や連携を強化し、円滑な統合及び新病院整備に向けて取り組んでまいります。

## 委員会等の視察概要を報告します

市議会では、本号の特集ページ（3P）で紹介した議員が行う市政課題の解決等のために行う「調査・研究」の一環として、他自治体等への行政視察を行っています。このうち、特別委員会等（令和7年10月28日～31日）及び常任委員会（令和7年11月5日～7日）が行った視察について報告します。



報告書等への  
2次元コード

委員会等	日付	視察先	視察項目
議会広報広聴推進会議	10月28日	東京都三鷹市	議会における字幕表示について
危機管理対策特別委員会	10月29日	新潟県長岡市	鳥獣対策について
議会だより編集会議	10月30日	兵庫県姫路市	議会報について
雪対策特別委員会	10月31日	新潟県上越市	雪対策について
文教経済常任委員会	11月5日	神奈川県横須賀市	海洋STEAM事業について
	11月6日	神奈川県横浜市	横浜市立学校カリキュラム・マネジメント要領について
民生環境常任委員会	11月5日	静岡県掛川市	公立病院の統合について
	11月6日	栃木県宇都宮市	医療的ケア児への支援について
総務企画常任委員会	11月6日	愛知県蒲郡市	公共施設の照明のLED化及び防災力強化の取組について
	11月7日	埼玉県さいたま市	D Xに係る取組について
都市建設常任委員会	11月6日	群馬県前橋市	M a a S 推進事業について
	11月7日	東京都八王子市	空き家対策について

## 令和7年第2回「議員とカダる会」を開催しました

「議員とカダる会」（議会報告・意見交換会）については、令和7年11月に、市内4会場で下記のとおり開催しました。主な内容については、令和7年第3回定例会に関する議会報告のほか、会場ごとに設定したテーマについて意見交換会を行いました。ご参加いただいた市民の皆様、誠にありがとうございました。各会場の報告書を市議会ホームページに掲載していますので、下の2次元コードからご覧ください。

また、いただいたご意見等のうち、一部については「議会の意見」として執行機関に回答を求めていますので、後日、その回答は市議会ホームページ等を通じてお知らせします。



造道中学校での開催の様子

## ◎開催状況

日付	常任委員会	場 所	テーマ
11/17	民生環境	沖館市民センター	高齢者支援について
11/18	総務企画	青森市立造道中学校	青森市の総合計画・財政について 一考えよう！未来の青森市一
11/20	文教経済	青森県立保健大学	青森まちづくり400年について
11/20	都市建設	本庁舎サードプレイス	除排雪について

報告書への  
2次元コード

## 傍 聴 者 の 声 か ら

令和7年第4回定例会を傍聴された方から寄せられた御意見等を御紹介します。

- 議員は真剣に質問されていたし、その内容も意義深いものでありましたが、傍聴席が異常に暑く、傍聴者に優しくない環境だと思いました。しかも水分補給も傍聴席では禁止されているようです。ご配慮をお願いします。
- 初めて傍聴しました。市議会がこのような運営されていたのかと分かるきっかけとなりました。議員と市側の対決姿勢だけではなく、瞬間的に和やかな雰囲気が垣間見れた点はよかったと思います。一方、質疑対応中に議員の私語がうるさくて、聞こえづらかったのは残念でした。
- 資料等を紙ではなく、電子化してもいいのではと感じました。

## 編集後記

議会だより編集会議  
委員 奈良 祥孝

平成29年5月、従来のあおもり市議会だよりからリニューアルし、「ぎかいの森」となって8年、36号を迎えます。さて、今議会は障がい者支援事業やリンゴ雪害対策、物価高対策として生活者・事業者支援の補正予算案や条例案等の議案が審議された議会です。市民の皆さんに少しでも多くの議会活動の様子をお伝えできれば幸いです。

令和7年第4回定例会の傍聴者は35人、インターネット生中継へのアクセス件数は1,531件でした。  
令和8年第1回定例会は2月20日開会の予定です。

